

# 令和八年2026 稽古始め



令和八年新年明けましておめでとうございます。

2026年の拳法会の文字は「絆・きずな」

断ち切ることの出来ない心と心の結びつきを「絆」と言います。今年の大河ドラマは「豊臣兄弟」です。豊臣秀長が描かれています。兄弟の絆、家族の絆、仲間たちの絆で日本を平定しました。

実は、私は、名古屋の中村に住んでいて豊国神社がある中村公園で遊び豊臣小学校、豊正中学を卒業しました。そんなこともあり、「豊臣兄弟」の家族、仲間の「絆」に興味津々です。

昨年、2025年末に長坂先生が「絆」についてお話をしてくれました。学校や会社に行っていますが死ぬまで一緒に笑いあえる仲間、友は、いますか？いませんね！どうしてでしょう！それは、「寄せ集まり」だからです！というお話でした。ほとんどの人は、その事に気が付いていません。

みなさんは、拳法会という「寄せ集めでない宝の居場所」を持っています。ブベンドラ先生のネパールは、ヒンズー教の人が多くいます。西村先生が指導員で行っていたチュニジアやアラブは、イスラム教の人が多くいます。しかし、「寄せ集めでない拳法会」にいる限りお互いに尊びあい死ぬまで一緒に稽古できるでしょう。80歳近くなり顔にしわやシミが沢山出来ると良くわかります。拳法会の仕合（試合）で「〇〇の勝ち」とか「1本」とか言わず「勝負あり」というのは、仕合の「区切り」を宣告しているのです。相手を見下ろす表彰台もありません。「敵意や優劣心が生まれない」ようにする武士道の配慮です。敵意がなければ、平和の道につながります。

我が国日本は、剣の雫から誕生しました。武道は、鹿島の神（武甕槌大神・タケミカヅチノオオカミ）、香取の神（経津主神・フツヌシノカミ）に守られています。

今日、ここ浜松武道館の稽古初めに来て長坂先生のいう「寄せ集めでない」心をつにした皆さんが「おめでとう！今年もよろしく！よい年になりますように！」と多くの皆さんと「言霊を」交わすことで運気が向上し家内安全・身体健康・大願成就することは、間違いありません。

今年の受験生は、合格間違いなし！！です。

世界拳法会連盟名誉会長 大橋千秋

# 絆



WKKF世界拳法会連盟

電話053-439-0909 認定NPO法人